



2020年3月13日

## 本日の基準価額の下落について 「暴落に突入。ね、言ってきた通りになったでしょ」

さわかみファンドの基準価額は、本日4.89%下落しました(topix:▲4.98%、日経225:▲6.08%)。コロナショックと名がつくであろう今回の暴落。先日も書いたように新型コロナウイルスが間違いなく大問題なのですがそれだけではなく、原油価格(OPECとロシアが減産に合意できなかった)や中央銀行の対応が期待以下だったとかイランと米国が軍事衝突など、本当にいろいろなことが続けて起きていることが連鎖売り、投げ売りを誘発しています。というより、これまで特に米国株は買われ過ぎていた、という側面を忘れてはいけません。また、金融緩和にどっぷりつかり、債券バブル、自社株買い、パッシブ運用全盛期となっていたものが逆回転しているわけです。

新型コロナの問題が収束する目途がいつつくかによって回復の角度は変わってくると思います。景気減速が深く、長引けば資金繰りや膨張した債務が濁流となって金融市場にも押しよせるかもしれません。現状、銀行システムに異常があるわけではなく、中央銀行や政府が何とかしようとしています。このような時は焦らず淡々と、自分のルールを忘れずに行動することが一番です。

現在、さわかみファンドは丁寧に買いを進めています。週末にも様々な動きがあると思います。昨年末の日経ヴェリタスの紙面にて、私が予想した日経225の下値は17,000円。そろそろ大きな調整が来るというもこの2年言い続けてきました。私たちにとってはようやく来たチャンスで10年に一度の大きなもの。ファンド仲間の皆さん、共に乗り越えていきましょう！

ファンド名	基準価額	前日比	前日比騰落率
さわかみファンド	19,184	-987	-4.89%

さわかみ投信株式会社  
取締役最高投資責任者 草刈 貴弘

## さわかみファンドについて

- 経済の大きなうねりをとらえて先取り投資することを運用の基本とし、その時点で最も割安と考えられる投資対象に資産を集中配分します。
- 将来価値から考えて、市場価値が割安と考えられる銘柄に選別投資し、割安が解消するまで持続保有する「バイ・アンド・ホールド型」の長期投資を基本とします。
- 「割安であること」の判断の精度を維持・向上するために、経済全般および個別銘柄について徹底したリサーチ活動を継続します。

当ファンドは、運用の成果について目標とするベンチマークは設定しません。上記のスタイルを一貫し、これを変えることは致しません。当ファンドの運用にあたっては、短期的な成績向上を狙うような無理な投資はしませんが、必要と考えるリスクは敢然と取ります。また、長期的な運用成果を向上させるため、株主総会での議決権行使なども積極的に行ってまいります。

当ファンドの運用方針は長期運用を前提としているため、ファンド資産の激しい変動は運用効率を著しく阻害しますので、短期保有目的でのご購入はご遠慮ください。

## お申込みメモ

リスク	さわかみファンドは、主に国内外の株式や債券など値動きのある有価証券等に投資します。そのため、組入れた有価証券等の価格、外国為替相場等の変動により、当ファンドの基準価額は影響を受けます。これらにより生じた利益および損失は、全て当ファンドの投資者（受益者）の皆さまに帰属することとなります。また、元本および利息の保証はなく、預金保険の対象ではありません。したがって、投資者（受益者）の皆さまの投資された元本は、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その損失に耐えうる以上に当ファンドに対して投資することはご遠慮ください。投資信託は預貯金とは異なります。		
購入時手数料	ありません。	信託報酬	当ファンドの純資産総額に対して、1.10%（税込・年率）です。
信託財産留保額	ありません。		
その他費用・手数料	当ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、売買委託手数料に対する消費税等相当額、先物取引・オプション取引等に要する費用、一部解約金の支払資金の手当を目的とした借入金の利息は、信託財産中から支弁します。※これらの費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。		
留意事項	投資に当たっては、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をよくご覧いただき、ご自身で判断してください。「投資信託説明書（交付目論見書）」のご請求は「ご縁の窓口」（TEL:03-6706-4789）までお申込みください。		

### 【ファンドの委託会社その他の関係法人の概要】

- 委託会社:さわかみ投信株式会社
- 受託会社:野村信託銀行株式会社
- 販売会社:さわかみ投信株式会社



**さわかみ投信株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第328号 一般社団法人 投資信託協会 会員 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会 会員  
 〒102-0082 東京都千代田区一番町29-2  
 TEL:03-6706-4789 FAX:03-5226-7981 <https://www.sawakami.co.jp/>